

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
(金沢地域)					
金沢	いしかわ赤レンガミュージアム 石川県立歴史博物館	常設展 「石川県の歴史と文化」	通年	石川県の旧石器時代から近代までを、考古・歴史・民俗・美術資料を使って、わかりやすく展示しています。	076-262-3236
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	企画展 いしかわ文化の日 「からくり人形実演」	令和 8 年10月18日(日)	講師：半屋弘蔵氏	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	企画展 「江戸おもちゃ展」	令和 8 年10月29日(木) ～11月17日(火)	監修：メカニズムアーツ研究会	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	親子体験教室	令和 8 年①11月 8 日(日) ②11月15日(日) ③12月 6 日(日) ④12月13日(日)	①とっておきの和菓子を作ろう ②メリーゴーランドを作ろう ③クリスマスのガラス玉を作ろう 1 ④クリスマスリースを作ろう 1 ※各教室は、それぞれ 1 ヶ月前からお電話で申込を受け付けます。 (定員になり次第締切)	076-266-1311
金沢	石川県金沢港 大野からくり記念館	常設展	通年	金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師 大野弁吉の業績を紹介するとともに、近代技術のあけぼのを代表する「からくり」の世界を様々に展示。からくり仕掛けの謎解きパズルなどのコーナーを併設。大野醤油の紹介も。	076-266-1311
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「いしかわの工芸未来図」	令和 8 年 8 月28日(金) ～10月12日(月・祝) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	石川県に居住する若手工芸作家に、作品を通して「いしかわの工芸未来図」を描いていただく企画展です。 工芸王国と言われる石川県は、伝統工芸を学ぶ充実した教習所に全国から多くの方が学びを求めて来ています。伝統工芸は昔から培われた伝統の技を学ぶことは勿論ですが、日進月歩、そこに新しい感性や技をプラスしていく重要性があります。 石川で学ぶ工芸作家は、伝統に培われた技術を習得しつつ日常の様々な生活や体験を通して、工芸に新たな風を吹き込んでいます。新鮮な作品の数々にご期待ください。 1F ギャラリー 入場：無料	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	企画展 「陽だまりの帝王ニヤーン！」	令和 8 年 8 月28日(金) ～10月12日(月・祝) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	ネコは古くから人間のパートナーとして愛され、世界中で多種多様なネコたちが人と共に生活しています。そんな愛らしいネコたちの表情や姿態を作家たちはどう表現するでしょうか。当館では4回目の猫をモチーフにした企画展です。九谷焼や漆芸、加賀友禅や銅版画、染色やモビール、ガラスなど様々な工芸品で彩ります。 ネコを愛する作家たちの慈愛に満ちた作品の数々をお楽しみください。 2F 第4展示室 入場：有料	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	国際漆展・石川2026企画展 「いしかわの漆 Products」	令和 8 年10月16日(金) ～12月14日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	石川県は輪島塗、山中漆器、金沢漆器などの日本を代表する伝統的工芸品の漆器産地を有し、漆工芸の教育機関も充実して、漆の新しいものづくりが盛んに行われています。本展では石川県の企業や作家10名余りが制作した生活が楽しくなるような漆商品を展示致します。デザイン性にも優れた漆アイテムが揃っています。 ちょっと取り扱いが難しいと思われがちな漆製品の新たな一面が発見できるかも。 1F ギャラリー 入場：無料 ※11月19日(木)と12月は毎週木曜日休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	国際漆展・石川2026企画展 「世界の漆」	令和 8 年10月16日(金) ～12月14日(月) 9:00～17:00 (最終日は15:00終了)	漆の国際公募展として1989年(平成元年)に始まった「国際漆展・石川」は今年で14回目となります。 本展では、これまでの出品作品の中から(公財)石川県デザインセンターが収集してきたコレクションより約20点を展示致します。日本をはじめ海外の作家による自由で多彩な漆の表現をお楽しみください。 2F 第4展示室 入場：有料 ※11月19日(木)と12月は毎週木曜日休館	076-262-2020
金沢	いしかわ生活工芸ミュージアム (石川県立伝統産業工芸館)	いつでも出来る工芸体験	通年 [受付] 9:00～11:00 13:30～16:00 ※5名様以上の場合は 事前にご予約ください。	石川の伝統工芸を気軽に体験していただけます。 ※入館料は別途必要 体験所要時間いずれも約20分程度 ①蒔細工 費用：600円 ②組子のコースター 費用：1,200円 ③太鼓の端材でつくるカスターネット 費用：770円 ④水引ストラップ 費用：1,000円	076-262-2020

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和 8 年 9 月19日(土) ～10月25日(日)	「加賀藩の美術工芸」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「琳派Ⅱー相説と草花図の広がりー」【古美術】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「県美工芸の新しい仲間たちー新収蔵品展ー」【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	特別展 「蓮田修吾郎ー世界を拓く窓」	令和 8 年 9 月20日(日) ～10月25日(日)	ー	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和 8 年10月30日(金) ～12月 7 日(月)	「前田齊泰ー《来殿》と《富有園》ー」 【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「石川県の文化財」【古美術】 特別展示 「没後40年 高光一也」【近現代絵画】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 特別展示 「県工の工芸・デザインー石川県立工業高等学校創立140周年記念ー」【近現代工芸】 ※会期中無休	076-231-7580
金沢	石川県立美術館	コレクション展	令和 8 年12月12日(土)～ 令和 9 年 1 月24日(日)	「前田家の茶道具」【前田育徳会尊經閣文庫分館】 「茶道美術名品展」【古美術】 「近現代の書」【近現代書】 「優品選」【近現代絵画・彫刻】 「めでたいかたち、はなやかなもよう」【近現代工芸】 ※休館日：年末年始(12/29～1/3)	076-231-7580
金沢	国立工芸館	企画展 「デザイン・クロニクル展 なにが生まれて、 なにが変わった？」	令和 8 年10月 9 日(金) 令和 9 年 1 月11日(月・祝)	本展では当館のデザインコレクションを中心に紹介し、19世紀後半のアーツ&クラフツ運動からアール・ヌーヴォーとアール・デコ、そしてバウハウスに代表されるモダニズム・デザイン、さらに第二次大戦後の展開までの100年あまりのデザインの流れをたどります。その歴史を知ると、現在私たちの身の回りにあるデザインを見る視点が広がり、きっとその新たな魅力に気づくことでしょう。	050-5541-8600
金沢	泉鏡花記念館	企画展 「鏡花とすず」	令和 8 年 5 月23日(土) ～11月 3 日(火・祝)	泉鏡花・すず夫妻をモデルとする作品に焦点を当てた展覧会。 休館日：火曜日(休日の場合は翌平日) ※開館状況につきましては、事前にHP等でご確認ください。	076-222-1025
金沢	泉鏡花記念館	企画展 「兎絵 ー泉名月コレクションⅠー」	令和 8 年11月14日(土)～ 令和 9 年 2 月21日(日)	鏡花の姪・泉名月氏が蒐集した「兎絵」をはじめとする版画等を展示。 休館日：火曜日(休日の場合はその直後の平日) 展示替え11/4(水)～13(金) 年末年始12/29(火)～1/3(日) ※開館状況につきましては、事前にHP等でご確認ください。	076-222-1025
金沢	泉鏡花記念館	泉鏡花記念館特別講演会 「兎から読み解く浮世絵」	令和 8 年10月24日(土) 14:00～15:30	申込は令和8年9月16日(水)から開始します。 開催場所：近江町交流プラザ 4F 集会室 講 師：日野原 健司(太田記念美術館 主席学芸員) 参 加 費：無料(定員50名) 電話受付：泉鏡花記念館 076-222-1025	076-222-1025
金沢	金沢市老舗記念館	企画展 「金澤老舗百年展」(六の巻)	令和 8 年 9 月29日(火)～ 令和 9 年 3 月28日(日)	漁網、仏壇、料亭、和菓子、九谷焼、雑貨、酒屋、漆器、毛針など、金澤老舗百年会に所属する「老舗」の有志による歴史ある資料や商品の展示を行います。金沢で長く親しまれてきた老舗の思いにふれてみませんか。	076-220-2524
金沢	金沢市立中村記念美術館	コレクション展 「工芸セレクションⅥ 涼やかな青」	令和 8 年 7 月11日(土) ～10月 4 日(日)	染付・青磁・青釉などの青色をあらわした工芸作品を中心に、涼しさを感じられる作品を展示します。 休館日：月曜日(休日の場合は翌平日)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	開館60周年記念特別展 「金沢ゆかりの茶道具 ～江戸から現代へ～」	令和 8 年10月10日(土) ～12月 6 日(日)	加賀藩前田家伝来の茶道具をはじめ、金沢で育まれた大樋焼や寒雉釜、現代作家の茶道具をとおして、金沢の茶道文化の広がりを俯瞰します。 休館日：月曜日(休日の場合は翌平日、10/26(月)は開館)、10/27(火)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	「旧中村邸」 秋の特別一般公開	令和 8 年10月24日(土) ～11月 3 日(火・祝)	「旧中村邸」(金沢市指定保存建造物)の邸内に掛軸、屏風、花入等の所蔵品を特別展示します。 休館日：10/27(火)、11/2(月)	076-221-0751
金沢	金沢市立中村記念美術館	企画展 「工芸にみる雪月花 ～日本の美を愉しむ～」	令和 8 年12月15日(火)～ 令和 9 年 3 月 7 日(日)	美しい花鳥や景色をあらわした工芸作品を特集します。 休館日：月曜日(休日の場合はその直後の平日)、 年末年始(12/29(火)～1/3(日))	076-221-0751

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	金沢蓄音器館	蓄音器の聴き比べ	通年 11:00～/14:00～/16:00～	エジソンの発明した蠟管式蓄音器をはじめ、大正から昭和初期の日本製のものやイギリス・アメリカ製の高級大型蓄音器を実際にお聴きいただけます。	076-232-3066
金沢	金沢蓄音器館	自動再演ピアノ実演	通年(毎日曜日) 10:30～/13:30～/15:30～	1927年アメリカ製の自動再演ピアノ「メイソン&ハムリンアンピコ」の音色をお楽しみいただけます。	076-232-3066
金沢	金沢蓄音器館	SPレコード 鑑賞会・コンサート	随時開催	SPレコード曲の解説や、ジャズ・クラシックコンサートなどのテーマ別鑑賞会も随時開催しております。 (詳細は当館 HP をご参照ください)	076-232-3066
金沢	金沢文芸館	金沢五木寛之文庫 企画展 「小さな文芸 本のオビ ～新刊に巻かれた帯紙に託す 短文の重み～」	令和 8 年 9 月16日(水) ～令和 9 年秋頃	毎日山のように出版される新刊本。その中から、いかに読者とつながるかは至難の業だ。俗に帯や腰巻きと称され新刊に巻かれた細長い紙上には、わずか数行の活字に心魂を傾ける文芸の世界が存在する。作家生活60年の五木寛之著書オビに見る名コピーと、昭和58年、月刊誌で企画された「日本腰巻文学大賞」も紹介。	076-263-2444
金沢	金沢湯涌夢二館	特別展 「アウト・オブ・民藝 ー夢二・湯けむり・ ユートピア編ー」	令和 8 年 7 月 8 日(水) ～12月13日(日) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	デザイナーの軸原ヨウスケ氏と美術家の中村裕太氏によるリサーチ活動「アウト・オブ・民藝」。その文脈で大衆画家・竹久夢二を捉えつつ、温泉地・湯涌の地域性に着目して芸術家達ゆかりの温泉地と彼らが思い描いた理想の世界を展覧する展覧会を開催します。 休館日：毎週火曜日(休日の場合は翌平日)、展示替期間、年末年始	076-235-1112
金沢	金沢湯涌夢二館	企画展 「セノオ楽譜展」	令和 8 年12月23日(水)～ 令和 9 年 7 月 5 日(月) 9:00～17:30 (入館は17:00まで)	大正から昭和にかけて、800冊ほど出版された「セノオ楽譜」の展覧会を開催します。夢二がデザインした表紙280点のなかから、貴重な原画とともに多数展示します。 休館日：毎週火曜日(休日の場合は翌平日)、展示替期間、年末年始	076-235-1112
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城公園 重要文化財の特別公開	令和 8 年10月全て 11月全て 9:30～15:30	重要文化財の内部公開 無料 ※公開施設が曜日によって異なりますので、詳細は HP にてご確認ください	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	金沢城公園 夜間開園	令和 8 年10月毎週土曜日、 11日(日)、 11月毎週土曜日、15日(日)、 22日(日)～29日(日)、 12月毎週土曜日、 29日(火)～31日(木)	日没～21:00 無料	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	四季の花巡りツアー 金沢城公園の緑	令和 8 年10月24日(土) 10:00～12:00 (受付9:30～)	金沢城公園と兼六園の植物をテーマに、各分野の専門家をガイドに招いて園内を巡るツアーです。 無料 30名程度(先着順)	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	文化の日 兼六園無料開園	令和 8 年11月 3 日(火・祝) 8:00～17:00 (最終入園16:30)	文化の日は文化遺産である「特別名勝兼六園」を広く県内外の方々にご覧いただき、その魅力、歴史、文化に触れていただくため無料開園します。	076-234-3800
金沢	石川県金沢城・兼六園管理事務所	四季の花巡りツアー 兼六園の秋のキノコ	令和 8 年11月 7 日(土) 10:00～12:00 (受付9:30～)	金沢城公園と兼六園の植物をテーマに、各分野の専門家をガイドに招いて園内を巡るツアーです。 無料 30名程度(先着順)	076-234-3800
金沢	鈴木大拙館	観覧相互優待入館 (鈴木大拙館と 石川県西田幾多郎記念哲学館)	令和 8 年 5 月19日(火) ～11月11日(水)	期間中に入館券の提示で、もう一方の館を無料で観覧できます。 ※石川県西田幾多郎記念哲学館(かほく市内日角井1)	076-221-8011
金沢	鈴木大拙館	開館15周年記念特別展 「よしあしのなかにこそ」	I 期 令和 8 年 9 月10日(木) ～10月 4 日(日) II 期 令和 8 年10月 9 日(金) ～11月 1 日(日)	本年2026年10月にて鈴木大拙館は開館15年を迎える。展名は仙厓の詩に由来。 出光美術館(東京都・丸の内)所蔵の大拙の書「平常心是道」、仙厓の作品「秋月画賛」「南泉斬猫画賛」を展示する。	076-221-8011
金沢	徳田秋聲記念館	宇野千代没後30年記念企画展 「千代と秋聲 ーウノ式のごちそう」	令和 8 年10月 1 日(木)～ 令和 9 年 2 月28日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	作家・宇野千代と秋聲の関係を一言で表せば年の離れた遊び友達。26歳年上の秋聲に宛てた千代筆書簡など貴重資料を公開します。 休館日：火曜日(祝日の場合は翌平日)、 年末年始(12/29(火)～1/3(日))	076-251-4300

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	徳田秋聲記念館	新内流し 『お絹』	令和 8 年10月 2 日(金) 18:30～19:00	「新内」とは三味線とともに語られる浄瑠璃の一流派。 今年は「ひがし茶屋街」を描く秋聲の名編「挿話」(ヒロイン「お絹」)を台詞たっぷりの新内節で上演します。 場所：徳田秋聲記念館 出演：岡本紋弥(浄瑠璃)、杉浦千弥(三味線) 定員：20名 費用：観覧料金 申込：お電話(076-251-4300)または(Web フォーム)にて受付中	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	徳田秋聲記念館 ギャラリートーク	令和 8 年①10月10日(土) ②11月 7 日(土) ③12月 5 日(土)	学芸員による企画展の展示解説を行います。 1日2回 11:00～/14:00～(各回40分程度)	076-251-4300
金沢	徳田秋聲記念館	秋聲忌	令和 8 年11月14日(土)	徳田秋聲の命日(11月18日)にちなみ、秋聲を偲ぶ「秋聲忌」を開催いたします。 [第1部] 13:00～13:30 献花 [第2部] 14:00～16:00 記念講演 「尾崎士郎・宇野千代と秋聲(仮)」 場所：①静明寺(金沢市材木町28-18) ②徳田秋聲記念館 講師：②黒崎力弥(尾崎士郎記念館学芸員) 定員：①30名 ②30名 費用：①無料 ②観覧料金 申込：10/1(木)よりお電話またはHP(Web フォーム)にて受付開始 共催：石川近代文学館	076-251-4300
金沢	前田土佐守家資料館	令和 8 年度テーマ展 「加賀藩主－人物と足跡－」	第Ⅲ期 令和 8 年10月10日(土) ～12月20日(日)	令和8年度テーマ展「加賀藩主」では、3期にわたって加賀藩主前田家当主14人の人物像や事績について紹介します。Ⅲ期では「幕末と激動の時代を生きた藩主たち」として、加賀藩主前田家13代前田斉泰と14代前田慶寧の2人について紹介します。 ※月曜休館(休日の場合は翌平日)	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	令和 8 年度秋季企画展 (近世史料館合同展示) 「藩主と一門 ～幕末の加賀前田家と 前田土佐守家～」	令和 8 年10月10日(土) ～12月20日(日)	秋季企画展では、同時開催中のテーマ展(Ⅲ期)と関連して、幕末にスポットを当て、加賀藩主前田家と一門家老の前田土佐守家、それぞれ「家」に注目しながら、両者の関係性を通じて、加賀藩の様相・動向について紹介します。 ※月曜休館(休日の場合は翌平日)	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	展示解説	令和 8 年11月 1 日(日) ・12月 5 日(土) ①10:00～11:45 ②13:30～15:15	各日2回開催 会場：前田土佐守家資料館 講師：当館学芸員・近世史料館学芸員 申込：不要 参加費：観覧料	076-233-1561
金沢	前田土佐守家資料館	秋季企画展関連講座 (近世史料館共同開催)	令和 8 年11月15日(日) 13:30～15:00	講師：宮下和幸氏(金沢市玉川図書館近世史料館) 定員：50名 費用：300円(要申込)	076-233-1561
金沢	室生犀星記念館	企画展 「犀星のたからもの 童話と詩の世界」	令和 8 年 7 月 4 日(土) ～11月 8 日(日)	室生犀星の童話は、そのどれもが自然や生き物への深いまなざしと、思いやり、助け合いの心を感じることのできる優しい物語です。子どもたちの感性を信じ、空想の世界を広げてみせてくれる犀星のたから箱。中からどんな物語が出てくるのか、開けてみましょう。 休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)	076-245-1108
金沢	加賀本多博物館	秋季特別展 「『豊臣兄弟！』の時代と 加賀本多家」	令和 8 年 9 月18日(金) ～12月15日(火)	加賀藩政確立期を支えた加賀本多家初代・本多政重は、NHK 大河ドラマ『豊臣兄弟！』の登場人物たちとも交流がありました。本展では加賀本多家伝来資料を中心に『豊臣兄弟！』の時代に迫ります。 休館日：12月～2月の毎週木曜日	076-261-0500
金沢	金沢くらしの博物館	特別展 「照星～二中学生の青春～」	令和 8 年 8 月29日(土) ～11月22日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	博物館の建物である「旧石川県第二中学校本館」。明治32年(1899)の創立から昭和23年(1948)年の廃校まで約50年間、多くの生徒たちがこの学び舎を巣立って行きました。このたび後継校である錦丘同窓会が保管してきた二中時代の資料が当館に収蔵されることになりました。中でも当時の生徒たちが作った交友会誌は貴重な物であり、後に「照星」と名を改めました。投稿された文章だけでなく、大会成績などの活動報告も兼ねていました。当時の教科書や図書などとともに、この校舎で日々の生活を過ごした二中学生の青春について紹介します。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	金沢くらしの博物館	昭和100年記念企画展 「高度成長期のくらし」	令和 8 年11月28日(土)～ 令和 9 年 2 月 7 日(日) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	生活が豊かになっていった時代の象徴として、当時の電化製品などを紹介します。 ※休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-222-5740
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	第13回企画展 「デザイン・サーヴェイ60年 ー集落を見つめた建築家たち」	令和 8 年 6 月20日(土) ～10月18日(日)	1960～70年代に建築家たちが取り組んだ集落調査は「デザイン・サーヴェイ」と呼ばれ、建築界では一時の大きな潮流となりました。本展は「デザイン・サーヴェイ」のルーツである金沢市幸町調査の発表から60年を機に、金沢、伊根、馬籠など各地の調査について、緻密に描き込まれた特大の図面や当時の写真、インタビューなどから振り返ります。 休館日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日) 展示替え休館：10/19(月)～11/6(金)	076-247-3031
金沢	谷口吉郎・吉生記念 金沢建築館	第14回企画展	令和 8 年11月 7 日(土)～ 令和 9 年 5 月 9 日(日) (予定)	正式なタイトル・イベント開催等については、決まり次第当館 HP にて公開いたします。詳しくはこちら↓ https://www.kanazawa-museum.jp/architecture/ 休館日：毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日)	076-247-3031
金沢	金沢湯涌江戸村	医王山麓伝承踊り共演会	令和 8 年10月11日(日) 11:00～11:30	医王山麓の地域で親しまれ、伝え続けられてきた歌や踊りをご覧ください。 【場 所】旧石倉家住宅 【参加費】入園料金 【申 込】不要 【出 演】二俣いやさか踊り保存会、湯涌念仏踊り保存会、戸室はんた保存会	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	畳縁の小物づくり	令和 8 年10月18日(日) ・11月23日(月・祝) 10:00～16:00 (昼頃 1 時間の休憩あり)	畳の縁を使ったヘアゴムや、カードケース、メガネケース作り、畳ごぎを使ったコースター作りができます。 【場 所】旧山川家住宅 【参加費】300円～1,000円(別途入園料金) ※作る物によって値段は異なります。 【時 間】5～10分程度 【申 込】不要 【講 師】吉本 隆史(吉本畳店)	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	江戸からくり	令和 8 年11月21日(土) ・22日(日) 10:00～16:00 (昼頃 1 時間の休憩あり)	からくり人形の実演と解説です。物が動くことが当たり前ではなかった時代に、様々な工夫により作られている『からくり人形』を体験してみましょう。どうして動くのか、からくりの仕組みをじっくり観察してみてください。 【場 所】旧平尾家住宅 【申 込】不要 【実 演】寺西 一栄	076-235-1267
金沢	金沢湯涌江戸村	紙漉き体験	令和 8 年11月22日(日) ・23日(月・祝) 10:00～15:00 (昼頃 1 時間の休憩あり)	江戸時代は加賀藩の奉書紙を生産していた地域であった金沢市二俣町から移築された紙漉き農家で行う紙漉き体験です。 【場 所】旧園田家住宅 【参加費】ポストカード2枚300円 【申込み】不要 【実 演】岩本由利子	076-235-1267
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	企画展 「寺島蔵人をめぐる人々」	令和 8 年10月 7 日(水) ～12月 7 日(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	「秋の宵 ドウダンツツジのライトアップ」 2 日間限定	令和 8 年10月23日(金) ・24日(土) 18:00～20:00 (入館は19:30まで)	休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	～四季の庭園・音楽鑑賞会～ 「秋の邦楽演奏会」	令和 8 年10月30日(金)	時 間：1回目 13:30～14:30 / 2回目 15:00～16:00 参加費：500円(寺島蔵人邸の入館料含む) 定 員：各回25名(先着順) 申 込：10月上旬申込受付開始予定	076-224-2789
金沢	武家屋敷 寺島蔵人邸	冬季展 「寺島家の書画工芸」	令和 8 年12月 9 日(水) ～ 3 月 8 日(月) 9:30～17:00 (入館は16:30まで)	休館日：火曜日(休日の場合は翌平日)	076-224-2789

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
金沢	石川県西田幾多郎記念哲学館	西田幾多郎哲学講座	第5回 令和8年11月14日(土) 13:30～15:30	第5回「帝大撰科生の西田幾多郎と仏教学との出会い」 西田幾多郎が帝国大学の撰科生時代に学んだ科目の中に印度哲学があります。講師は当時の帝大教授で、「大乘非仏説」を唱えたことで有名な村上专精です。そのときの講義ノートが現存し、具体的な内容を知ることができます。同じ講義には西田の親友の藤岡作太郎も出席し、やはりノートを残しています。ふたりの残したノートから、若き日の俊英たちが出会った印度哲学や仏教学の内容を探り、彼らの思想形成に与えた影響を紹介します。	076-283-6600
			第6回 令和8年12月5日(土) 13:30～15:30	第6回「パークリの哲学入門① 物質は存在するのか」 第7回「パークリの哲学入門② 存在するとは知覚されることである」 ジョージ・パークリ(1685-1753)は、英国の哲学者で聖職者でもありました。パークリによれば、世界は物質という実体から成るのではなく、精神との関係のなかで成立しています。この立場は一見すると風変りに思われますが、議論を丁寧に辿ると、決して荒唐無稽なものではありません。近年の研究では、パークリ哲学を伝統的プラトン主義との関係から読み直す試みも進んでおり、新たな展開が見られます。本講座では、パークリの生涯を辿りつつ、中心的議論を紹介します。	
			第7回 令和8年12月6日(日) 10:00～12:00		
金沢	うみっこらんど七塚海と渚の博物館	「#うみっこらんど七塚」SNS投稿キャンペーン	令和8年9月1日(火)～ 令和9年2月28日(日)	InstagramやFacebook、XなどのSNSを活用して、指定のハッシュタグ「うみっこらんど七塚」または「#海と渚の博物館」を付けて投稿していただいた方に、職員お手製の「ミニ記念品」をプレゼントします。 投稿写真については、うみっこらんど七塚施設内で撮影したものが対象となります。 参加費無料 (博物館入館料やキャンプ場等利用料は別途発生します。) ※休館日は除く	076-283-8880
金沢	うみっこらんど七塚海と渚の博物館	市民ギャラリーうみっこ「七塚絵手紙教室作品展」	令和8年11月21日(土)～ 11月28日(土)	絵手紙作品の発表 1階展示回廊 無料	076-283-8880
〈能登地域〉					
能登	のと海洋ふれあいセンター	ヤドカリ学級「魚釣りにチャレンジ」	令和8年10月10日(土) 10:30～12:00	簡単な仕掛けと竹ざおで魚釣りを行います。 釣れた魚の解説も行います。	0768-74-1919
能登	のと海洋ふれあいセンター	ヤドカリ学級「魚料理を学ぼう」	令和8年11月8日(日) 10:30～12:00	能登の定置網などでとれた魚の体の特徴を学び料理を作ります。	0768-74-1919
能登	のと海洋ふれあいセンター	ヤドカリ学級「イワノリをみつけよう」	令和8年12月5日(土) 10:30～12:00	能登半島で冬に採れるイワノリの仲間について特徴を解説し採集し時間があれば試食も行います。	0768-74-1919
能登	石川県能登島ガラス美術館	特別展「石川のガラス、その現在地」	令和8年10月3日(土)～ 令和9年1月11日(月・祝) 9:00～17:00 (12月から16:30まで) ※入館は閉館の30分前まで	1980年代から続く石川のガラス振興の歩みを国際的なガラス公募展の開催や金沢卯辰山工芸工房の取り組みに焦点をあて、石川ゆかりの作家作品とともにたどります。 ※休館日：毎月第3火曜日、年末年始	0767-84-1175
能登	石川県能登島ガラス美術館	創作のはじまりーガラス作家と見つける造形アプローチ	1回目： 令和8年10月11日(日) 10:00～予定	「ガラスに描いて器をつくろう！～フュージング体験～」 講師：保木詩衣吏氏 (金沢卯辰山工芸工房 ガラス工房専門員)	0767-84-1175
			2回目： 令和8年10月18日(日) 13:30～	「折り紙模様のお皿をつくろう」 講師：藤原彩葉氏(金沢卯辰山工芸工房 ガラス工房専門員)	
能登	のとじま水族館	イルカ・アシカショー「ハロウィンショー」	令和8年9月18日(金)～ 10月31日(土)	平日 10:00 11:30 13:30 15:30 土日祝 10:00 11:30 13:00 14:30 16:00 【場所】イルカプール	0767-84-1271
能登	中島お祭り資料館・お祭り伝承館(祭り会館)	ミニ企画展「壺の中の中世ー壺からたどる能登の中世ー」	令和8年6月2日(火)～ 12月10日(木)	文化財レスキューで救出された市内田鶴浜地区・中島地区珠洲焼や越前焼の壺を公開します。 骨臓器として用いられてきたとされる珠洲焼壺。壺を眺めて能登の中世を紐解いていきましょう。	0767-66-2200

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
〈加賀地域〉					
加賀	能美ふるさとミュージアム	夏季企画展 「集めて、調べて、伝える仕事 のみふるの学芸員」展	令和8年7月18日(土) ～10月25日(日)	学芸員は、博物館や美術館などで、資料の収集や保管、調査や研究、展示などを行う専門職員です。 能美ふるさとミュージアム(愛称：のみふる)には、能美市の歴史や自然、民具などを取り扱う、さまざまな分野の学芸員が働いています。 今回の展示では、のみふるで働く学芸員が普段どのような仕事をしているのか、展示解説など表舞台だけではなく、博物館の裏側の仕事もご紹介します。 ミュージアムギャラリー 無料	0761-58-5250
加賀	能美ふるさとミュージアム	のみふる古墳まつり	令和8年10月17日(土) 10:00～16:00	楽しいステージやクイズラリーのほか、弓矢体験、勾玉づくりなどの古代体験で古墳や能美市について楽しく学べるイベントです。体験は全て無料！さらに通常300円のところ、当日限定でテーマ展示室の観覧無料！ぜひ、ご家族そろってご来場ください。	0761-58-5250
加賀	能美ふるさとミュージアム	のみふるクリスマス	令和8年12月12日(土) 9:00～16:00	能美の歴史や自然について学びながら楽しめるクリスマスイベント。 毎年人気のオリジナルカレンダーづくりなど楽しい企画が沢山！さらに、エントランスホールに設置された4mのツリーがクリスマスムードを盛り上げます！また、通常300円のところ、当日限定でテーマ展示室の観覧無料！ぜひ、ご家族そろってご来館ください。	0761-58-5250
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	モロクロカラー誕生！	通年	2024年1月1日に新スポットが誕生しました。2Dの世界へ足を踏み入れて見ませんか！？	0761-65-3456
加賀	加賀 伝統工芸村 ゆのくにの森	古九谷・吉田屋展開催中！	通年	世界的に評価の高い、九谷焼のルーツ「古九谷」と「吉田屋」の名品を展示。透明感のある九谷焼の世界をご堪能ください。 村内場所：伝統美術館	0761-65-3456
加賀	小松市立本陣記念美術館	空とこども絵本館20周年 安野光雅・かこさとし・松居直 生誕100年記念特別展 「絵本の旅人・3人 深く感じ 深く思い 深く考える」	令和8年10月3日(土) ～11月8日(日)	絵本編集者の松居直は、同じ大正15年生まれの安野光雅、かこさとしを絵本の世界へ導きました。3人は、ともに戦争を体験し、戦後「絵本」の世界に新風を吹き込みます。 安野光雅、かこさとしの絵本原画を中心に、作品やことばを通じて、3人が「絵本」に込めた未来の子どもたちへのメッセージを考えます。	0761-22-3384
加賀	小松市立本陣記念美術館	企画展 「やきものLOVE展」	令和8年11月21日(土)～ 令和9年3月7日(日)	本陣コレクションをはじめとして、小松市所蔵の陶磁器をテーマごとに紹介します。磁器、陶磁器、陶器など素材や焼成方法の違いから生まれる魅力、色絵付けや釉薬の魅力など、やきものの様々な魅力を鑑賞しましょう。	0761-22-3384
加賀	小松市宮本三郎美術館	特別展 「かみさま・おばけ・ あのひのできごと 「小松の物語絵本」原画展」	令和8年9月12日(土) ～11月23日(月・祝)	福音館書店の名編集者・松居直(1926～2022)は、小松市立空とこども絵本館の顧問として、小松の民話を中心とした物語絵本を監修。こうして生まれた小松発の絵本の原画を紹介します。 ※宮本三郎コレクション展示もあります。	0761-20-3600
加賀	小松市宮本三郎美術館	絵本よみきかせ +はじめてのアート鑑賞 (申し込み不要)	令和8年10月10日(土) ・11月14日(土) 10:30～11:10	「小松の物語絵本」のうち2冊のよみきかせを行います。 併せて、はじめて美術館にやってきましたお子様のための「コレクション展」ギャラリートークを行います。 ※大人のみの参加も大歓迎です。	0761-20-3600
加賀	小松市宮本三郎美術館	「One Day Concert 音さんぽ」 (申し込み不要)	令和8年10月18日(日) 14:00～14:30	小松シティ・フィルハーモニックによるミニコンサート。 県民文化の日にあわせ無料。	0761-20-3600
加賀	小松市宮本三郎美術館	企画展 「宮本三郎 景色を望む」	令和8年12月5日(土)～ 令和9年3月7日(日)	石川県の里山里海に囲まれて育った宮本三郎は、故郷の田園風景をはじめ、日本の美しい景色を数多く描き残しました。代表作の壁画《日本の四季》を中心に、宮本三郎の風景画を紹介します。	0761-20-3600
加賀	サイエンスヒルズこまつ	巡回展示 世界一新しい花崗岩のヒミツ ～花崗岩バイビーを 抱っこしよう～	令和8年9月12日(土) ～10月25日(日) 10:00～17:00	日本の北アルプスに実在する「世界一新しい花崗岩」のヒミツに迫る展示です。 企画・制作：松本市教育文化センター 監修・協力：信州大学 原山 智 名誉教授 協力：全国科学館連携協議会 申込不要 無料	0761-22-8610

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
加賀	サイエンスヒルズこまつ	巡回展示 「百鬼騒乱 ～災いと妖怪伝承～」	令和8年10月1日(木) ～11月29日(日) 10:00～17:00	日本はこれまで地震、風水害、土砂災害や感染症など、数多くの「災い」に見舞われてきました。各地の伝承を紐解くと、神や妖怪など「人知を超えた存在」を介し、土地の記憶が留めていることがわかります。本展示では、伝承とそこから得られる教訓、人々の祈りや願いの形、そして災害に関する科学的視座と最新の技術などを、展示や映像、解説を通じて紹介します。 制作：名古屋市港防災センター、兵庫県立人と自然の博物館 監修：名古屋市港防災センター 大場(提髪) 玲子、 あいち妖怪保存会 島田尚幸、 兵庫県立大学自然・環境科学研究所 高田知紀 特別協力：京都先端科学大学 木場貴俊、 兵庫県立歴史博物館 香川雅信、 いつきのみや歴史体験館 櫻村寛之、湯本豪一 記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム) 吉川 奈緒子 協力：国土防災技術(株)、名古屋市防災危機管理局、 全国科学館連携協議会	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	サイエンスショー 「レモンのチカラ」	令和8年10月10日(土) ～12日(月・祝)	レモンに含まれるクエン酸のキレート作用について実験を行うなど、レモンの持つ成分の働きを学ぶショーです。 10・12日：①10:40～11:10、②14:00～14:30 11日：①10:40～11:10、②13:00～13:30、 ③14:00～14:30	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	はじめての プラネタリウムショー ～ハロウィン～	令和8年 10月10日(土)・17日(土) ・24日(土)・31日(土) 10:50～11:10	泣いちゃってもいいんじゃない、はじめてだもの。お互い様の気持ちで楽しみましょう。内容は幼児向けの参加型プラネタリウムです。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	星空から始める天文教室 「月の満ち欠け」	令和8年10月23日(金) ・24日(土) 15:40～16:35	宇宙や星を身近に感じましょう。内容は大人向けですが、興味のある方ならどなたでも参加いただけます。	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	スターウォッチング 十三夜	令和8年10月23日(金) ・24日(土) 17:00～17:30	十五夜(中秋の名月)に次いで美しい月とされ、日本で始まった独自のお月見の風習です。一緒にお月様を観察しませんか。 ※曇雨天は中止	0761-22-8610
加賀	サイエンスヒルズこまつ	サイエンス・フェスタ2026	令和8年12月13日(日) 11:00～16:00	ヒルズ版・科学の祭典！全館無料イベントです。 企業・大学・高校・職人等が様々なブースを出展します。大人から子どもまで、おもいっきり科学を楽しみましょう。	0761-22-8610
加賀	日本自動車博物館	特別企画展 「ICONIC MOVIE CARS ～クルマで感じる映画の世界～」	令和8年4月18日(土)～ 令和9年2月28日(日)	映画に出演した名車を10台セレクトして、出演映画DVDジャケット画像と合わせて展示。	0761-43-4343
加賀	石川県立尾小屋鉱山資料館	企画展 「明治時代の尾小屋鉱山 part 3」	令和8年9月12日(土) ～11月30日(月)	明治時代から昭和6年まで尾小屋鉱山を経営した横山家(※加賀藩家老職・加賀八家のひとつ)から寄贈された明治時代の写真や特許証ほか古文書、鉱区実測図など貴重な資料で、尾小屋鉱山の実像に迫ります。	0761-67-1122
加賀	石川県九谷焼美術館	特別展 「九谷焼の春夏秋冬」	令和8年10月17日(土)～ 令和9年1月17日(日)	古九谷から再興九谷、近現代九谷までを一望する展覧会。九谷焼の各窯や作家作品の基準作・名品を時系列に取り上げることで、九谷焼の技術、美意識の移り変わりを通観する。(図録あり)	0761-72-7466
加賀	加賀市美術館	常設展 「いまよみがえる 加賀江沼の美術」	通年	当館の所蔵品を中心に、選りすぐりの逸品を展示。郷土ゆかりの作家たちの作品と魅力を紹介します。	0761-72-8787
加賀	片野鴨池 (加賀市鴨池観察館)	一眼レフ講座	令和8年10月11日(日) 9:30～11:30	一眼レフユーザー(初心者から中級)を対象に被写体の入れ方や露出や絞りなどの調整を座学で学び、実際に鳥を撮影してみる講座です。	0761-72-2200
加賀	片野鴨池 (加賀市鴨池観察館)	鴨池フォトキャンペーン 2026～2027	令和8年10月11日(日)～ 令和9年3月31日(水)	観察館内で撮影した写真をハッシュタグをつけてSNSにアップするだけ。入賞者にはオリジナルグッズをプレゼントします。	0761-72-2200
加賀	片野鴨池 (加賀市鴨池観察館)	トモエガモチャレンジ 2026～2027	令和8年11月1日(日) ～トモエガモ終認まで	片野鴨池のシンボルバードであるトモエガモを望遠鏡で見つけた方にはステッカーを差し上げます。	0761-72-2200

利用施設情報 ー展示・イベントのご案内ー

令和8年度 秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
加賀	九谷焼窯跡展示館	令和 8 年度秋期企画展 山代移窯200年記念 「九谷焼吉田屋窯展」	令和 8 年10月 7 日(水)～ 令和 9 年 1 月中旬まで (調整中)	江戸時代前期に50年間制作され途絶えた「古九谷」。その様式と技術を再興する為、江戸時代後期、大聖寺の豪商・吉田屋伝右衛門が山中温泉九谷村に築いた「吉田屋窯」。その窯が山代温泉に移されて今年200年を記念する企画展。	0761-77-0020
加賀	魯山人寓居跡 いろは草庵	魯山人と山代温泉	令和 8 年 7 月30日(木) ～11月17日(火)	吉野屋の別荘(現 いろは草庵)で過ごした時間は、魯山人にとって晩年まで続く特別な場所となりました。篆刻看板を通じて訪れた山代温泉は、陶芸を学び、美食に触れ、人々との温かい交流がありました。魯山人はそれを糧とし、多くの作品が残されました。魯山人と山代温泉との関係を紐解きます。	0761-77-7111
〈白山地域〉					
白山	石川県ふれあい昆虫館	企画展示 「昆虫の擬態」	令和 8 年 6 月17日(水) ～11月16日(月)	自然の中の様々なものに似せることで敵をあざむく、「昆虫の擬態」の不思議について解説します。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	季節展示 「こん虫おもしろ運動会」	令和 8 年 9 月12日(土) ～10月12日(月・祝) 期間中の土日祝	トノサマバッタやクルマバッタなどの「バッタのジャンプ大会」ほか、虫たちの競技を観戦できます。ぜひ応援にきてください。 ※開催時間は HP に掲載予定	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「世界のカブクワ ふれあい展示」	令和 8 年10月24日(土) ・25日(日)	金沢工業大学むしの会が飼育している国内外のカブト・クワガタ40種以上を展示します。一部のカブト・クワガタは、解説を聞きながら、さわることもできます。	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「ハチミツしぼりと試食体験」	令和 8 年11月 8 日(日) 10:00～15:00(予定)	昆虫館に設置しているミツバチの巣箱からハチミツをしぼる体験と、しぼったハチミツの試食ができるイベントです。予約は必要ありません。 ※開催時間は HP に掲載予定	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「第29回こん虫図画作品展」	令和 8 年12月 2 日(水)～ 令和 9 年 2 月 8 日(月)	「ボクのわたしの好きな虫」をテーマに、幼児と小学生が描いた約500点の絵を展示します。壁一面に展示された作品をじっくりご鑑賞ください。※作品の募集は締め切りしました	076-272-3417
白山	石川県ふれあい昆虫館	「ふれこんクエスト 6 」	令和 8 年12月23日(水)～ 令和 9 年 3 月 1 日(月)	昆虫館内に設置された4択問題をすべて解き明かし、昆虫館オリジナル缶バッジを手にいれよう！ いろいろな虫の缶バッジを作る予定なので、お楽しみに。	076-272-3417
白山	呉竹文庫	企画展 「呉竹文庫に残る絵葉書」	令和 8 年 9 月26日(土) ～11月29日(日) 9:00～16:30	10月1日の「ポストカードの日」にあわせ、呉竹文庫に伝わる絵葉書を中心に展示します。 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-278-6252
白山	石川ルーツ交流館	企画展 「伝統工芸 美川刺しゅう」	令和 8 年10月10日(土) ～11月 8 日(日) 9:00～16:30	伝統工芸士の手による美川刺しゅうの作品を中心に展示します。 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)	076-278-7111
白山	石川ルーツ交流館	令和 8 年度 北前船日本遺産記念講演 「湊村の海運業」ー呉竹文庫 に見る湊村の海運ー	令和 8 年10月18日(日) 14:00～15:00	呉竹文庫の所蔵史料を中心に、海運業が盛んだったころの湊村を紐解きます。 聴講無料 ※いしかわ文化の日のため県民の入館は無料です。	076-278-7111
白山	千代女の里俳句館	開館20周年記念企画展 「講師でたどる 全国俳句大会の歩み」	令和 8 年 9 月 5 日(土) ～10月18日(日) 9:00～16:30 (入館は16:00まで)	今年で110回となる全国俳句大会の歩みを講師の染筆などの展示とともに紹介。 ※月曜休館(祝休日の場合は開館し、翌平日休館) 【観覧料】一般300円 高校生以下無料 ※10月1日より	076-276-0819
白山	千代女の里俳句館	企画展 「俳句協会会員展」	令和 8 年10月31日(土) ～11月29日(日) 9:00～16:30 (入館は16:00まで)	白山市俳句協会会員の作品を展示。 ※月曜休館(祝休日の場合は開館し、翌平日休館) 観覧無料	076-276-0819
白山	千代女の里俳句館	パネル展 「千代女・一茶 交流パネル展示」	令和 8 年12月12日(土) ～27日(日) 9:00～16:30 (入館は16:00まで)	長野県信濃町で開催の一茶忌俳句大会について、白山市からの参加者の様子や大会結果などを展示。 ※月曜休館(祝休日の場合は開館し、翌平日休館) 観覧無料	076-276-0819
白山	白山市立 鳥越一向一揆歴史館	石川中央都市圏考古資料展 「歴史を変えたもの編」	令和 8 年11月20日(金) ～12月20日(日) 9:00～16:30 (入館は16:00まで)	石川中央都市圏域、4市2町(金沢市・白山市・野々市市・かほく市・津幡町・内灘町)の各圏域にまつわる遺跡等の出土品等を巡回展示する。今回は、歴史を変えたものの展示を行う。 休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合、その翌日)	076-254-8020

利用施設情報　－展示・イベントのご案内－

令和8年度　秋

地域	施設名	企画展名	開催時期	見どころ等	T E L
白山	白山市立博物館	スポット展示 「松任出身の関取 立田野邦清（仮称）」	令和 8 年 9 月18日(金) ～10月 4 日(日)	松任出身で昭和初期に大相撲力士となった立田野邦清及び同時代の横綱・双葉山、羽黒山などに関する写真や資料を展示します。 1階　特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立博物館	企画展 「明治の少女たちの教えの親 小川直子」	令和 8 年10月16日(金) ～11月29日(日)	加賀藩士の娘、勤王の志士の妻、女学校の教師、そして皇女の教育係となった小川直子。激動の時代を生きた女性の生涯を史料や著作で辿ります。 1階　特別展示室	076-275-8922
白山	白山市立博物館	ギャラリートーク	令和 8 年10月24日(土) ・11月 7 日(土) 14:00～ 30分程度	担当学芸員による展示解説会 ※入館料のみ必要、申し込み不要	076-275-8922
白山	白山市立博物館	講演会 「憧れの星・玲瓏の女 小川直子」	令和 8 年11月22日(日)	小川直子という人物の魅力を、直子を主人公とした小説『女人天華』の著者の三田薫子さんに語っていただきます。 会　場：白山市立松任コミュニティセンター 講　師：三田　薫子 氏(作家) 定　員：30名(申込順) 申込期間：11/4(水)～11/21(土) 参加費：無料	076-275-8922
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	開館40周年記念特別展 「中川一政　画業77年の旅路 －処女作から絶筆まで－」	令和 8 年 9 月 5 日(土) ～11月29日(日)	中川一政の画業の始まりから最晩年の97歳まで、約77年の足跡を作品から紹介します。	076-275-7532
白山	白山市立 松任中川一政記念美術館	2026後期テーマ展 「中川一政 書と墨蹟コレクション」	令和 8 年12月 3 日(木)～ 令和 9 年 3 月28日(日)	中川一政の書や自身が蒐集した墨蹟を中心に展示します。	076-275-7532